
PlayStation
幻想のアルテミス
Actress School Mystery Adventure
この作品には、
暴力・出血・
ホラー表現
などが含まれて
います。
SE
SHOEISHA

ごあいさつ

このたびは、「幻想のアルテミス」をお買い上げいただきまして、
誠にありがとうございます。
プレイされる前にこの解説書をよくお読みいただいた上、
正しい使用方法でご愛用ください。
なお、本書は大切に保管してください。

幻想のアルテミス

Actress School Mystery Adventure

CONTENT

For Japan Only
プレイヤー 1人
メモリーカード 1ブロック

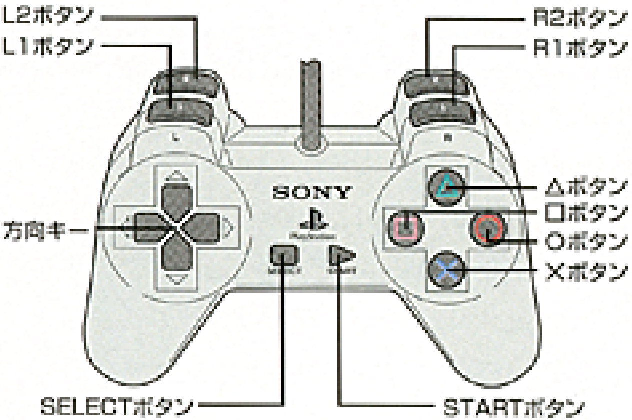
SLPS 02563

STORY

生駒アクトレス・スクール、ここはトップクラスの女性アイドルを次々と送り出す女子専門の有名芸能スクール。
ある夜、スクールの生徒「高原かおる」が学園校舎の屋上から飛び降り、死亡する。警察は状況から自殺と判断し、解決したかに見えた。しかし、遺書は残されておらず、学園でも人気実力トップクラスの彼女が自殺する動機は謎のままで、学園内の動揺が増していく。
そんな中、学園理事長「生駒江里子」が、自殺の動機がはっきりすれば動揺がおさまり、元の学園生活がとり戻せると考え、新米探偵「日下部恭一（プレイヤー）」のところへ、調査依頼にやってくる。気軽な気持ちで引き受けた恭一だったが、秘密裏に調査を進めていくうちに彼女の死の真相は深い闇に包まれ、次々と新たな事件に巻き込まれていくのであった。

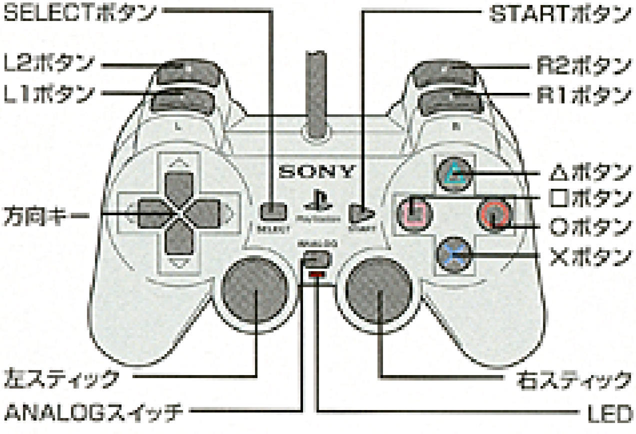
コントローラの操作方法

コントローラ



ボタン一覧	
方向キー	カーソルの移動 メニューの選択
○ボタン	各種決定、「見る」などのコマンド表示
×ボタン	各種キャンセル、「立ち去る」などのコマンド表示
△ボタン	メッセージの早送り
L1ボタン	○ボタンと同様
L2ボタン	×ボタンと同様

アナログコントローラ



アナログコントローラご使用について

LEDが赤く点灯しているときはアナログモードの操作に、消灯しているときはデジタルモードの操作になります。
このゲームはアナログモードと振動機能には対応していません。アナログコントローラご使用の場合はデジタルモードでご使用ください。

ゲームを始めるには



プレイステーション本体に「幻想のアルテミス」のディスクをセットし、電源を入れるとオープニングムービーがスタートした後、タイトル画面が表示されます。
オープニングムービー中にSTARTボタンもしくは○ボタンを押すと、タイトル画面に切り替わります。



●はじめから　ゲームをはじめからスタートします。

●つづきから　今までセーブされたデータをメモリーカードから読み込んで続きからスタートします。

●コンフィグ　各種コンフィグ（設定）画面にいきます。

コンフィグについて



以下の内容を変更することができます。

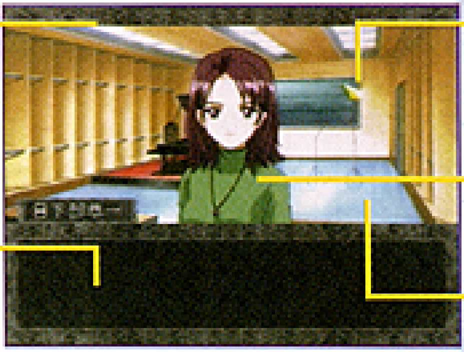
WINDOW ………… ゲーム内ウインドウの色
CURSOR ………… カーソルの形
PAGE ………… ページをかえる時のマーク
SPEED ………… メッセージのスピード
VOICE ………… ボイスのON／OFF
BGM ………… BGMの音量
SE & VOICE …… 効果音とボイスの音量

ゲームの流れ

基本画面説明

現在の場所
今いる場所が表示されます。

メッセージウインドウ
会話、プレイヤーの独り言などを表示します。



プレイヤーカーソル
このカーソルを使用し各部を選択し、見たり、調べたりできます。

キャラクター
画面内にいるキャラクターです。

背景
今いる場所の背景です。

キャラクターへの質問



方向キーを動かし、プレイヤーカーソルをキャラクターの顔部分に移動します。



○ボタンを押すと「見る」「話す」が表示され、方向キーで選択できます。

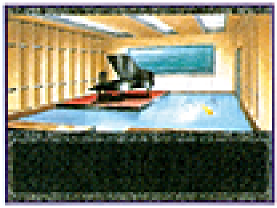


「話す」を選択すると、話す内容を選択することができます。方向キーで選択して○ボタンで決定します。話す内容や、キャラクターの返答はゲーム進行によって変化します。

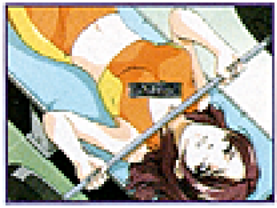
背景を調べる



方向キーを動かし、プレイヤーカーソルを背景に移動します。



○ボタンを押すと「見る」などのコマンド表示が表示されます。



場所によっては「見る」以外のコマンドが表示されることがあります。

移動方法

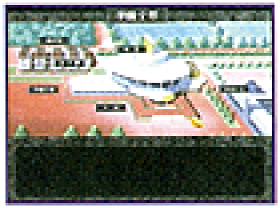
基本画面中、プレイヤーカーソルの位置がどこでも、×ボタンを押すことにより、「立ち去る」などのコマンドを表示できます。○ボタンで決定すると移動画面へいくことができます。
（状況によっては移動できないこともあります）



移動画面

生駒アクターズスクール全景です。ここでは各方面をカーソルで選んで、選択すると、その区域、もしくは場所へいくことができます。



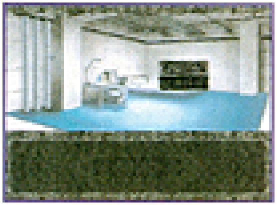




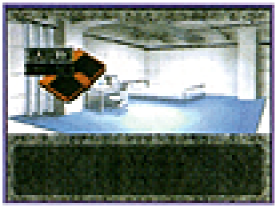
恭一の部屋

恭一の部屋（女子寮1F）で、今まで調査した「人物」「物的証拠」を検証したり、ある一定条件のもと、プレイデータをメモリーカード（別売）にセーブすることができます。

▼証拠検証

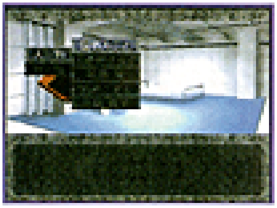


プレイヤーカーソルの位置がどこでも、×ボタンを押すと「出る」「証拠検証」と表示されます。

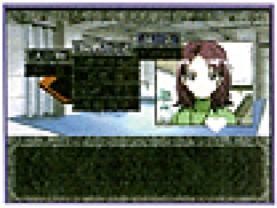


「証拠検証」を選択し、○ボタンを押すと、手帳が出現し、「人物」「物証」が表示されます。

人物検証



「人物」を選んで、○ボタンを押すと、今までに会った人物のリストが表示されます。

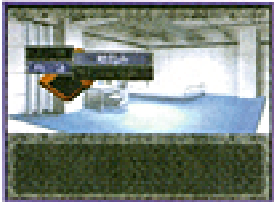


任意の人物を選んで、○ボタンを押すと、その人物のキャラクター絵と親愛度（ヒロインのみ）が表示され、さらにコマンドが出現します。



「プロフィール」を選ぶと、その人物のプロフィール、「証言」を選ぶと今までに聞いたキャラクター達の証言を検証することができます。

物的証拠



「物証」を選んで、○ボタンを押すと、今までに入手した物証のリストが表示されます。



任意の物証を選んで、○ボタンを押すと、物証の絵が表示され、そのグラフィック内にカーソルが移動します。



各部を調べるとさらに新しい証拠を検証することができる場合もあります。

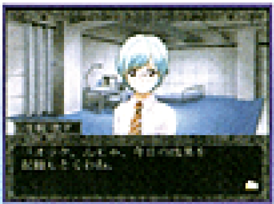
ヒロインとの親密度について

各ヒロインが喜ぶような選択をシナリオ上で進めていくと、そのヒロインとの親愛度があがります。
親愛度はシナリオ進行に影響を及ぼします。
親愛度は「証拠検証」時の人物を見る際に任意のヒロインにハートマークで表示されます。
親愛度は上がる順にハートの色がピンクから赤に変わっていきます。

セーブについて

ある一定の条件を満たすと、恭一の部屋に戻ってきたとき、良子が出現します。良子の問いで一日を終了することを選ぶとセーブするか聞いてきます。
※メモリーカード差込口１のみに対応しています。

▼セーブ画面

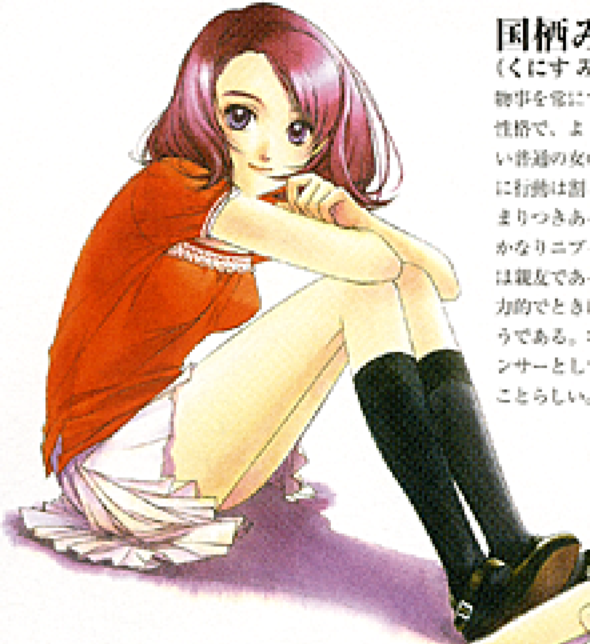






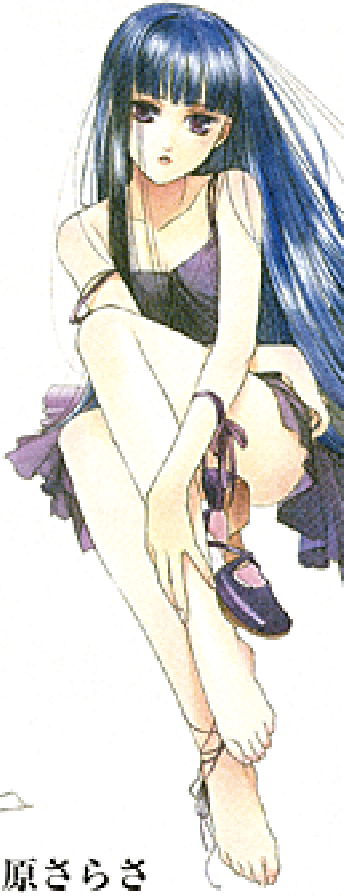
※この段階でセーブしないと、次の一日を終了するときまで、セーブができません。注意してください。

物語のヒロインたち



国栖みこと
（くにす みこと）

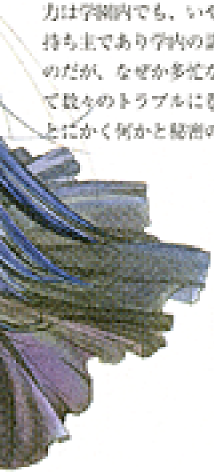
物事を常にプラス指向に考える明朗活発な性格で、よくも悪くも芸能界慣れしていない普通の女の子に見える。見た目とは裏腹に行動は割とおっとりしており、男性とあまりつきあったことがないせいで恋愛面はかなりニブイようだ。死んだ貴原かおるとは親友であったため、主人公にもっとも協力的でときには危ない橋も渡ってしまいそうである。将来の夢は、ミュージカル・ダンサーとしてブロードウェイの舞台に立つことらしい。





三香原さらさ
（みかはら さらさ）

年の割に大人びていてかなりプライドが高い。容易に人を信用しない用心深い性格で、常に自分が正しくないと気が済まないわがままで野心家なところがある。それゆえに本人の預かり知らぬところでうらみをかっていることが多い。他人に対して強がって生きている分どこか寂しがり屋で、特に年上の男性に優しくされると弱くそこをつけこまれてしまうことも多々あったようだ。故郷や自分の幼い頃の話をしたがらないのは過去に何らかの秘密があったのではと思わせる。将来の夢はファッションモデルとしてパリ・コレに出ることらしい。



泊瀬こずえ
（はつせ こずえ）

いつも無口で他人には暗い表情しか見せず、他人の前ではまったく演技できないため来るところを間違えたんじゃないかと生徒達からはささやかれているようだ。実はピアノの演奏と歌唱力は学園内でも、いや、国内でも屈指の能力の持ち主であり学内の講師たちも一目置くほどなのだが、なぜか多忙なさらさの付き人に志願して数々のトラブルに巻き込まれているらしい。とにかく何かと秘密の多い少女。



姫島　萌
（ひめしま もえ）

10年に1人の逸材と言われる演技力を持つ天才子役である。特待生扱いでこのスクールに入学しているがそれをそれをハナにかけることもなく、また自身の天真爛漫な性格がみんなのマスコット的存在にさせているようだ。プレイヤーである主人公日下部のことも良く慕ってきて、気を引こうとするあまり背伸びした態度をとってしまうこともある。ただ、生来の演技力がどこからが地でどこまでが演技なのかを分からなくさせており本人もそれを気にしているようだ。それが彼女にとって過大なプレッシャーとなっている様子が少々気にかかるのだが…

生駒良子
（いこまりょうこ）

生駒アクトレス・スクールの学長生駒江里子の姪であり、それゆえこの学園の事情通でもある。性格も明るく人望もあるらしい。その情報網をつかってどこからともなく新しいネタを仕入れてくるのだが、それについて尋ねると必ず情報料をとる要領の良さ（しっかり者の一面）ももっているようだ。推理小説のファンで、彼女の知識や観察力はときにプレイヤーの推理の助けになるかもしれない。将来は芸能界に入るというよりその周辺のシナリオライターやディレクター志望であるそうだ。

その他の登場人物

日下部恭一（くさかべ　きょういち）
このゲームの主人公である21才の大学生。プレイヤーは彼になってゲームを進めていくことになります。
新米探偵としてアカデミーの演出助手になり秘密裏に今回の事件の調査を進めていくが…。
頼まれたらイヤとは言えない、根っからのお人好しで素直。少し熱血な所もあるが、運動神経の中の上位で、格闘関係はあまり得意ではない。異性への興味も普通な程度に持っている。



森里みどり（もりさと　みどり）
人気タレントだったが2年前に突然引退。現在アカデミーの専任講師として勤務している知的な雰囲気の女性。人当たりもよく生徒たちのよき相談相手になっている。
恭一に意味深な雰囲気で近づいてドキマギさせるがオフザケなので要注意。



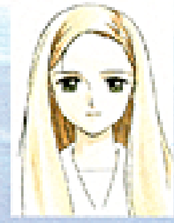
笹本あおい（ささもと あおい）
しっかり者で優等生。とても几帳面な性格で、またみんなからの信頼も厚く女子寮の寮長を努めている。自分に厳しく潔癖すぎるのが唯一の欠点とも言える。
中性的で同性からの人気も高い。みこととは剣道の稽古を行っている。



篠崎雅広（しのざき まさひろ）
実力、人気ともにNO.1の若手男性タレント。クールなイメージだが実は気さくな好青年。女性の前ではそんな本性は見せずアイドルモードで振舞う。
恭一とはライバル的存在で、微笑みながらのキツイ一言を言ったりする。



生駒江里子（いこま えりこ）
夫とともにアカデミーの設立から運営まで全てを仕切る学園の実質的支配者。
良子の出産を期に女優を引退、その後は夫のマネージャー的役割を果たしていた。
やり手だけに冷酷な面も持っている。
良子とは時折、冷戦状態に突入する。



高原かおる（たかはら かおる）
アカデミーの研修生でみことの親友。
アカデミーでもトップクラスの生徒だったが、ある日突然謎の死を遂げたことによってその周囲に様々な波紋や憶測を投げ掛ける。



西条五郎（さいじょう ごろう）
新進気鋭の演出家で今回の「闇の女神」を任されることになった元学園長の弟子。才能はあるが、女性への執着も強く、数々の浮名を流してきたらしい。研修生に対しても例外では無く、彼を巡るトラブルが予想される。演出助手の恭一を酷使する。



岩野 洋輔（いわの ようすけ）

鮫子弊のデビュー作で注目された新人若手監督。ただし現場叩き上げの職人という雰囲気ではなく、ミュージッククリップなどを手がけたアーティストタイプ。撮影以外の時はいつも思考にふけっている感じで、近寄りがたい雰囲気。



村岡 俊二（むらおか しゅんじ）

アカデミーの理事長、であると同時に大手芸能プロダクションの社長として芸能界に大きな影響力を持っている。周囲からは人格者と言われているが良子の情報ではアカデミーの実権を狙っている。必要な場合だけヘリコプターでやってくる。



御手洗 拓也（みたらい たくや）

アカデミーのスキャンダルを狙って度々侵入してくるフリージャーナリスト兼カメラマン。盗聴や盗撮もする要注意人物。味方に付けると情報網は頼りになる。ジャーナリスト魂より興味本位で行動する油断のできない人物。



橘　光枝（たちばな みつえ）

アカデミーの最年長講師で往年の大女優。生活その他に関して非常に厳しく、悪一の様な男性が学園内を動き回るのをとても嫌がる。生徒はもちろん江里子に対しても厳しい態度で接するが、それは学園や生徒たちへの愛情の裏返しである。



松浦 慎吾（まつうら しんご）

気の小さい大学生。カメラ小僧でアイドル予備軍の大ファン。彼女たちの写真を撮るため学園の周りで狙っている。学園を覗いたり、隠しカメラを仕掛けたりするためみんなから嫌われている。
モジモジした内向的な性格である。



吾妻　剛（あずま つよし）

しかめっ面のベテラン刑事。いくつもの事件を解決してきているが、かなり強引な捜査をするともっぱらの評判。思い込みから間違った推理もしばしばなので要注意。現場に素人が入ることを嫌うが進行によっては心強い協力者になってくれる。



菅原 リカ（すがわら りか）

アカデミーの研修生でみことの親友だったが数カ月前、突然退学し姿を消してしまう。学園で次々起こる事件の容疑者。しかし、現在は行方不明で、彼女の消息を知ることが事件解決の一つのカギである。



小田山 まお（おだやま まお）

アカデミーの研修生でコメディリリーフ的な少女。どんなことでも大げさに騒ぎ立てるやじ馬根性の持ち主で、何にでも首を突っ込んでくる。良子ほどは役に立たずトラブルメーカになりがち。
全てを笑ってすませてしまうのが特徴。



CAST

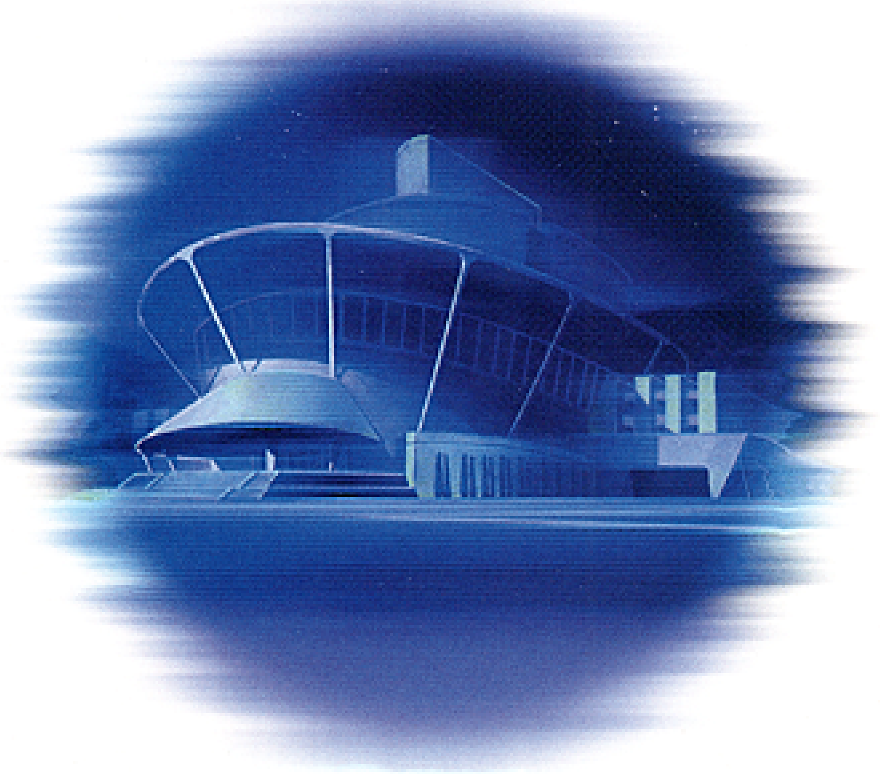
国栖 みこと	川澄 綾子
三香原 さらさ	柚木 涼香
姫島 萌	西原 久美子
泊瀬 こずえ	篠原 恵美
生駒 良子	大谷 育江
森里 みどり	井上 喜久子
笹本 あおい	雪乃 五月
篠崎 雅弘	江森 太郎
生駒 江里子	篠原 恵美
小山田 まお	みちる
高原 かおる	西沢 広香
西条 五郎	山口 雅義
岩野 洋輔	野本 祥之
村岡 俊二	高松 直輝
御手洗 拓也	大橋 隆昌
橘 光枝	一輝 あい
松浦 慎吾	神田 陽司
吾妻 剛	佐倉 徹
菅原 リカ	みちる

使用上のご注意

●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ"PlayStation"専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。●「解説書」および"PlayStation"本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。●このディスクを"PlayStation"本体にセットする場合は、必ずレーベル面(タイトル等が印刷されている面)を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房機器の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●"PlayStation"本体をスクリーン投影方式のテレビ(プロジェクション・テレビ)には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状等を感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。



SLPS 02563